亻	山台高等東	門学校	開講年度	令和05年度 (2	2023年度)	授業科目	ロボティクス演習 I	I
科目基础	楚情報							
科目番号		0023	0023		科目区分	専門 / 必何	·····································	
授業形態		演習			単位の種別と単位数	数 履修単位:	1	
開設学科		ロボティ	ロボティクスコース		対象学年	4		
開設期		通年			週時間数	1		
教科書/教		なし/授	業中に適宜資料を配	•	I *			
担当教員			雄,野角 光治	· · -				
<u>====================================</u>		I □						
		が明明を決定す	羽太、系) 大田紀) (かたマナフ				
		的问起を演	習を通して理解し、 <u>/</u>	井价できる。				
ルーブ!	リック				T			
			理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
基礎解析	46 - 1		工学の典型的かつ基礎的問題の解析方法を説明できる。		参考書等を用いて、かつ基礎的問題の	工学の典型的	の典型的 参考書等を用いても、具工 法を説明 型的かつ基礎的問題の解析	
空诞 胜 们	月ピノノ				かつ基礎的问題の解析方法を説明 できる。		説明できない。	
学科の3	到译日樗	項目との関	图图		<u> </u>		1	
		スロージ	⊘ \/\\					
教育方法	広寺	A114 //		¥-2	- 	1+/1	7400 0 FR-411 11 (15-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-	chapter - ·
既要		割造的で ジネスミ 活田で	創造的で実践的な技術者を養成することを目標に、基礎的な知識と技術を習得する。これらの知識・技術は、実際の ジネスシーンに応えるために、デザイン思考(共感・問題定義・アイデア創出・プロトタイピング・検証)プロセス 活用できるものとして定着されることを目指す。					、実際のE プロセスで
 受業の進	め方・方法	事前学習	宮(予習): 前回の打 図(復習): 毎回の打	受業内容を受けて、	次回の授業での到達	 目標を考える。		
						= 1.1.		
注意点			<u>目で培った知識・技行</u> 、	小は 別と	<u>に泊用りることが好</u>	&UV1°		
		修上の区分						
」 アクラ	ティブラー:	ニング	☑ ICT 利用		□ 遠隔授業対応		□ 実務経験のある教員による授	
受業計画	画							
前期		週	授業内容			週ごとの到達目標		
		1週				授業概要・授業の進め方・成績評価の方法につ		まについて
				ガイダンス		明できる。		
	1stQ	2週	クーロンの法則演習			クーロンの法則と電場のケースを説明できる。 様々な電位のケースを説明できる。		€る。
		3週	電位の演習					
		4週	ガウスの法則の演習		カ カ	ガウスの法則の各種ケースを説明できる。		
		5週	ガウスの法則の演習			ガウスの法則の各種ケースを説明できる。		
		6週	コンデンサの演習			様々な容量のケースを説明できる。		
		7週	コンデンサの演習		ŧ	電位係数と容量係数、誘導係数を説明できる。		<u></u>
		8週	まとめ			これまでの振り返りと演習		
		9週						
		10週						
		11週						
	2ndQ	12週						
		13週			+			
		14週						
		15週			+			
		16週	+					
後期		1週			+			
		2週						
		3週						
	3rdQ	4週						
		5週						
		6週						
		7週						
		8週						
	4thQ	9週						
		10週						
		11週						
		12週						
		13週						
		14週						
		15週						
		16週						
	コマカロ		ューロー D学習内容と到達					
こ ケノレュ	<u> コァカワ</u>						I	IE WAYER
)類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	亜		到達レベル	海车部

	課題レポート	コメントシート	合計
総合評価割合	80	20	100
基礎的能力	0	0	0
専門的能力	80	20	100
分野横断的能力	0	0	0